



市史へんさん

第 265 号

令和 3 年 4 月 1 日
小松市史編纂担当
へんさんだより

芦城公園の桜も今が盛りと咲き誇り、新年度を迎えるにふさわしい頃となりました。東京オリンピック・パラリンピックの聖火も福島を出発し、各地を順次巡り、ムードも段々高まってきました。一方で、コロナワクチンの準備も着々と進み、緊急事態宣言解除後の国民のコロナに対する心構えが強く望まれる昨今です。一日も早くコロナの収束を願い、東京オリンピック・パラリンピックが無事開会し、選手の皆さんの活躍が見られんことを祈って止みません。新年度の気持ちの改まるこの時期に、一人一人が今の環境を振り返り、コロナ対策を万全にして行きましょう!!



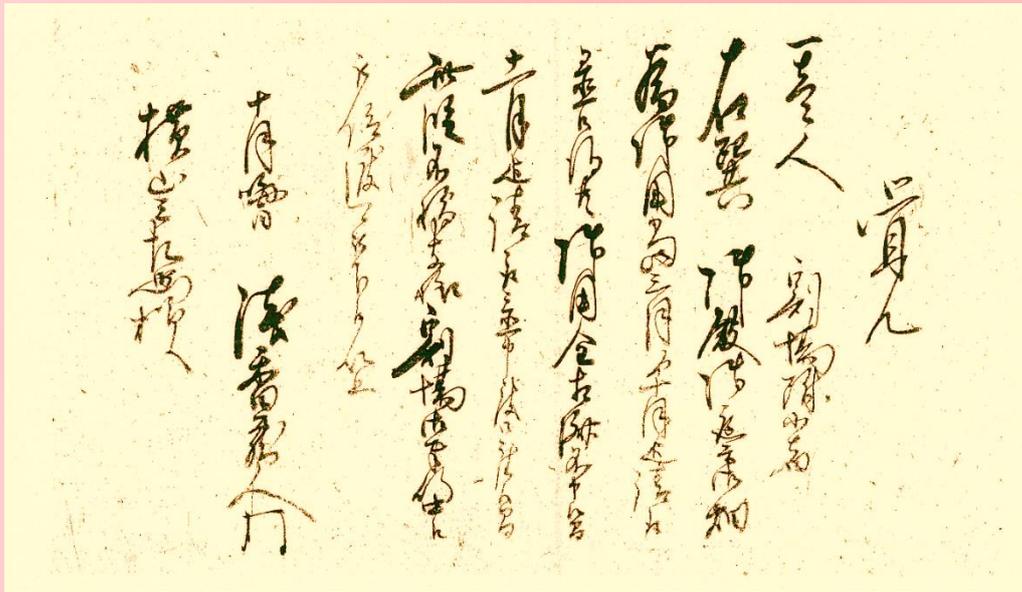
第 92・93・94 回 市史講座 古文書講座



昨年、コロナの影響で中止となりました古文書講座を、2月末から3月中旬に掛けて、定員制の3回シリーズで開催しました。初めて古文書に触れる方が今回多く、古文書への興味の深さを感じました。

講座は基礎的な崩しの武家文書から、ややくせのある地方(ジカ)文書へと進み、古文書の読解力を磨きました。古文書が筆記された時代の社会的背景についても触れ、加賀藩の地方行政での組織や社会の様子などについても講義していただきました。

加賀藩の執務で、「割場付留書役(ワバツキトカキヤク)」について、その役を務めた新保家(金沢)文書の中にその内容に触れる文書(下記掲載)があり、字の読み解きと共に、「割場」、「留書役」とは何かについても学びました。



《ワンポイント解説》

割場…加賀藩の組織の一つ。警備・飛脚・掃除などの雑務を配下の足輕に手配することを掌る役所。その割り当ての書類の作成や整理などをする書記に当たる役が「留書役」。新保家…横山家の配下であり小頭(コガシラ)の役に就いて、「留書役」に従事した。この家に伝わる文書の殆どが近世の割場関係の文書である。

《書き下し分》(「/」は1行の区切り)

覚/一壺人 割場附小者/右翼 (敬意を表す闕字(ケツ))御殿御庭方御畑/為御用当三月十月迄請取/置候得共御用全相濟不申候間/十一月迄請取置申度御座候間/此段不指支様割場御奉行中江/被仰渡可被下候以上/十月晦日 浅香藏人(花押)/横山三左衛門様
おぼえ/ひとつひとり わりばつけこもの/みぎたつみ ごてんおにわかたおんはたけ/ごようとしてとうさんがつよりじゅうがつまでうけとり/おきそうらえどもごようまったくあいすみもうさずそうろうあいだ/
じゅういちがつまでうけとりおきもうしたくごさそうろうあいだ/このだんさしつかえずようわりばごぶぎょうちゅうへ/おおせわたされくださるべくそうろういじょう/
じゅうがつみそか あさかくらんど/よこやまさんざえもんさま

《内容》

異御殿(前田家13代齊泰の母の隠居所。現在は「成異閣」)の庭畑について、割場付の小者を手配し、御用をしていたが、10月迄に済みそうにないので、11月迄延長したいことを、割場奉行に申し上げてほしいという書状。



第92～94回市史講座 古文書講座 アンケートより

☆ 古文書講座はいかがでしたか？

- ・理解できた 70%
- ・難しくよくわからなかった 13%

【ご感想】

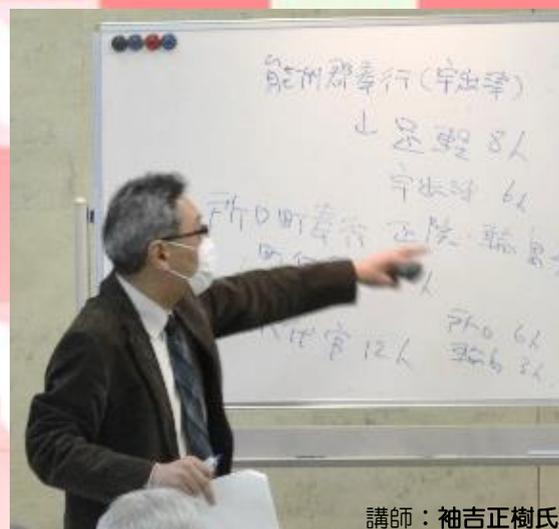
- ・難しいところもあったが、歴史の背景もわかり楽しかった。
- ・古文を読み解くと、当時の生活がいきいきと感じられた。
- ・とても楽しく興味がわいた。また書物を手に取り読んでみたい。
- ・初めての参加で不明な点も多かったが、糸口はつかめた。
- ・コロナ下で講義時間が短縮。もう少し延長してほしい。

☆ 古文書講座ではどのような内容をご希望ですか？

- ・基礎的なこと、特に異体字については詳しく。
- ・仮名文字主体の文章、手紙文を学習したい。
- ・加賀藩の実情がわかる文書が親しみやすい。
- ・最終的には、現代文を古文書として書きたい。

☆ 市史講座へのご要望は？

- ・史跡めぐりを取り入れてほしい。
- ・『新修 小松市史』を反映した内容がよい。
- ・加賀禅定道など山岳信仰を取り上げてほしい。
- ・古代から中世文書を味わいたい。
- ・中世から近世の歴史講座を学びたい。



講師：袖吉正樹氏

☆ 年齢

- ・80代以上 4人
- ・70代 16人
- ・60代 7人
- ・50代 1人
- ・40代 1人
- ・30代 1人

☆ 性別

- ・男性 21人
- ・女性 10人

☆ 周知方法 (複数回答)

- ・広報 10人
- ・市HP 1人
- ・新聞広報 3人
- ・市史だより 18人
- ・知人紹介 1人

☆ お住まい

- ・小松市 25人
- ・小松市以外 6人
(能美市2人・加賀市1人・白山市3人)

<3月の活動状況>

- ・3月 3日(水) 絵馬関係資料調査
- ・3月 9・18日 北国街道関係資料調査
- ・3月 12日(金) 小松うどん関係資料調査
- ・3月 24日(水) 新保小学校・分校他調査



<4月の活動予定>

『資料編』は令和2年度で完結し、『通史編』が2年掛けて発刊される予定。今年度は、『通史I』として、原始・古代から江戸後期(幕末以前)までの歴史の流れを紹介。その執筆のための部会が随時開催予定。

<4月のカレンダー> 開室時間 10:00～12:30/13:00～17:00 (火～土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
3/28	3/29	3/30	3/31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	5/1

* は閉室しています。開室時間は、図書館の開館時間に合わせてあります。上記以外の時間も含め、御用のある方は、9時から17時まで受け付けますので、下記にご連絡ください。

小松市史編纂担当 (小松市立図書館 2階)

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町19 芦城公園内
- ・TEL 0761(24)5315 ・FAX 0761(22)9763
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>